多彩な広告展開が可能です

記事体広告

事業連動広告

マンガで紹介する
「生きた社会科」

媒体概要

発売日:毎月15日
価格:330円（本体314円）
判型:A4判　フルカラー 60ページ
対象読者:小学生（中学年以上）、中学生、一般
購読方法:全国書店、毎日新聞販売店から配達
主な配達先:自宅、小学校、中学校、図書館、学習塾など
発行部数:100,800部（2010年5月現在）

広告料金表

表4	800,000円（天地27.2cm×左右19.2cm）
4C1P	500,000円（天地29.7cm×左右21.0cm）
生きた社会科（4C1P）	1,250,000円（制作費含む）

※料金は税抜きです　※サイズは断ち切りサイズです。

お問い合わせは

毎日新聞社　コンテンツ事業本部　企画・営業部　03-3212-2787
大阪広告局　第一広告部　06-6346-8337

月刊 Newsがわかる

ニュースがわかる

広告媒体資料

親子でニュースを楽しく学べる雑誌

- 1カ月のニュースをまとめて解説しています。
- 小・中学校のほか学習塾の副教材として利用されています。
- 社会参加の意識の高い世帯に支持されています。

月刊「Newsがわかる」はニュース検定のスタートマガジンです。

ニュース検定4～5級の模擬試験を掲載しています。
昨今の中学・高校の受験問題には、時事問題を取り上げることが多いため、受験勉強の一環として「Newsがわかる」を利用するケースが増えています。

社会に関心を持ち、知的好奇心旺盛な世帯で読まれており、子どもはもちろん両親や学校・塾の先生にも注目される媒体です。

月刊「Newsがわかる」は、1カ月のニュースをまとめて解説する情報誌です。
むずかしいニュースをやさしく解説していますので、
時事問題が出題されることが増えた中学、高校受験にも役立っています。
そのため自宅のみならず学校、学習塾などの教育現場でも活用されています。

なぜ、大人にも子どもにも読まれているのか

- 読みやすいように、小学校3年生以上で学ぶ漢字には読みがなを付けています
- 大人でも読み応えがあるように、ニュースの疑問点にも応える内容にしています
- 視覚的に理解できるように写真・イラストを多用しています

月刊「Newsがわかる」を活用しています

昭和女子大学学長 坂東 眞理子さん

世の中には、次々といろいろな事件が起こります。その理由や背景を知り、自分で考え判断する力を養うのはとても大事なことです。ニュースに流されず「わかる」ようになる、良い読み物です。

昭和女子大学付属の小学校・中学校では、子どもたちに世界や社会のことがらに深い関心を持ってもらうために、この月刊「Newsがわかる」を授業などで活用しています。

日能研 情報企画ディレクター 原 和彦さん

昨今の中学入試問題では、「考える力」「表現する力」などが特に重視されています。環境について、社会のできごとについて、仲間やまわりの大人とのコミュニケーションについて、いろいろなことを知り、感じ、考えるチャンスは身の回りにもたくさんあります。そして、考えたことや思いを相手にしっかりと伝える。そんな基礎が、中学入試に、そして将来に必ず役立ってくることでしょう。月刊「Newsがわかる」には、そんな「考える力」「表現する力」を喚起させるお話やニュースがぎっしり詰まっています。

ニュース検定とは

ニュース時事能力検定試験は、時事問題を読み解く力を認定するものです。
小学校高学年から中学生レベルの5級から程度の高い1級まで5段階に分け、合格者には認定証を発行しています。
公式サイト　http://www.newskentei/jp

多彩なジャンルを取り上げ、幅広い読者を獲得

国際　社会　教育
福祉　政治　科学
経済　環境　生活
スポーツ　文化　食育